



人件費については、例えばアルバイトの時給アップが収益にどう影響しているかを経営者に尋ねる。「収益向上にはつながっていない」「儲か

同業他社の事例を紹介

飲食業界では「Food（人件費）＋Labor（材料費）」を合わせて「F＋Lコスト」と呼び、売上高の60%以下であることが好ましいとされている。昨今は材料費も値上げラッシュだが、人件費も上昇している。そのため、経営者に「飲食業界でも従業員の人件費が上昇しているようですね」と声をかけると、「そうなんだよ」といった言葉が返ってくるだろう。

POINT

人件費への融資は「余裕を持たせる」効果を狙い、人手不足に対しては成功事例を基に提案する。

「余剰」という回答があれば、資金繰りのための融資提案を展開する。この場合の融資は、「資金不足の急場をしのぐ」というより「余裕を持って対策を練る」効果を期待して行う。一方、そもそも求人を出してもアルバイトの応募が少なくて困っているケースも多い。そうした場合は、同業他店の成功事例などを持ち出し、タイミーなどを活用した短時間アルバイトの採用、外国人や高齢者の積極採用といった対策を提案する。

経営者に「メニュー価格の改定はもう済みですか」と尋ねると、「なかなか値上げできない」「〇〇定食だけ値

POINT

高価格帯のメニューを新設した取引先に対しては、上昇した仕入れコストへの融資提案を実施

飲食店は他業種に比べて身近な存在なので、アドバイスがしやすい。取引先の飲食店がコスト上昇に悩んでいる場合、同業他店の取組事例を踏まえたアドバイスをを行う。

価格改定に向けて支援

価格改定は他業種に比べて身近な存在なので、アドバイスがしやすい。取引先の飲食店がコスト上昇に悩んでいる場合、同業他店の取組事例を踏まえたアドバイスをを行う。

高価格帯を増やしたことで仕入れコストが上昇した場合、その資金に対する融資提案を行う。

飲

飲食業界では「Food（人件費）＋Labor（材料費）」を合わせて「F＋Lコスト」と呼び、売上高の60%以下であることが好ましいとされている。

声かけ2

飲食業界でも従業員の人件費が上昇しているようですね



声かけ3

コストが上昇する中メニュー価格の改定はもう済みですか



こんな声かけで課題やニーズをキャッチしよう

金指光伸

ここでは、取引先の飲食店の経営者の課題やニーズを把握するために有効な声かけを紹介し、資金ニーズの発掘や本業支援につなげる方法を解説する。

「令

和の米騒動」に代表されるように、昨今は食材価格が上昇している。声かけで食材価格の上昇に触れると、飲食店の経営者の多くは「そうだね」などと反応するだろう。

そこで「お米の価格高騰の影響は大きいですか」と尋ねることで、「米もそうだが、うちの場合はチーズの値上がりが特に痛い」といった具体的な回答を引き出せる。

仕入資金などを支援

そこから「そうしたコスト増に対し、どのような対策を打っていますか」と踏み込むことで、価格転嫁や新たな顧客層の獲得などの話につながる可能性がある。

POINT

食材価格上昇への対策を支援し、経営者の強気な仕入交渉と新展開に向けた時間的余裕を実現

いずれの対策も容易ではないうえ、経営者の多くは資金繰りについて心配している。そこで、「仕入れなどの資金は、どのようにやりくりされていますか」と尋ねる。それに対して経営者から「それが一番の悩みの種だ」など返ってきた場合、制度融資などを含む融資支援の提案につなげることができる。

声かけ1

今年の10月からいろいろな食材価格がさらに上昇しましたね

